

第8回四日市市内山事案技術検討専門委員会

平成29年9月29日

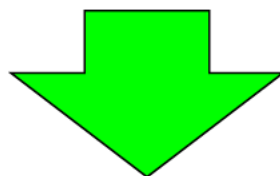
三重県環境生活部廃棄物対策局
廃棄物適正処理プロジェクトチーム

①対策工事の完了について

支障除去対策推進の基本方針の概要

平成23～24年度

対策工法の検討・計画の策定 **Plan**



平成24～31年度

- ・対策工事の実施
- ・工事・調査の点検・評価
- ・計画の見直し・改善

Do
Check
Action

Action

<技術検討専門委員会による検討>

県

- ・課題のとりまとめ
- ・課題に対する対応案の作成



提案

技術検討専門委員会(地元自治会・市)

- ・対策工事の進捗状況や周辺環境調査結果等から対策工事計画及び調査計画の見直し、改善

Plan

計画(Plan)

技術検討専門委員会(H23~H24)

対策工法の検討(地元自治会・市の参画)

県(産廃特措法に基づく実施計画)H25.3.26

- ・(第1段階)硫化水素ガス発生抑制対策工事計画
目標: 観測井戸管孔の硫化水素ガス濃度
50又は100ppm
- ・(第2段階)整形覆土対策工事計画
目標: 将来にわたって
 - ①敷地境界の硫化水素ガス濃度基準を満足すること
 - ②メタンガスが滞留しない状態を保つこと
 - ③法面崩落等による廃棄物の飛散・流出防止
- ・調査(モニタリング)計画

Check

<技術検討専門委員会による検討>

県

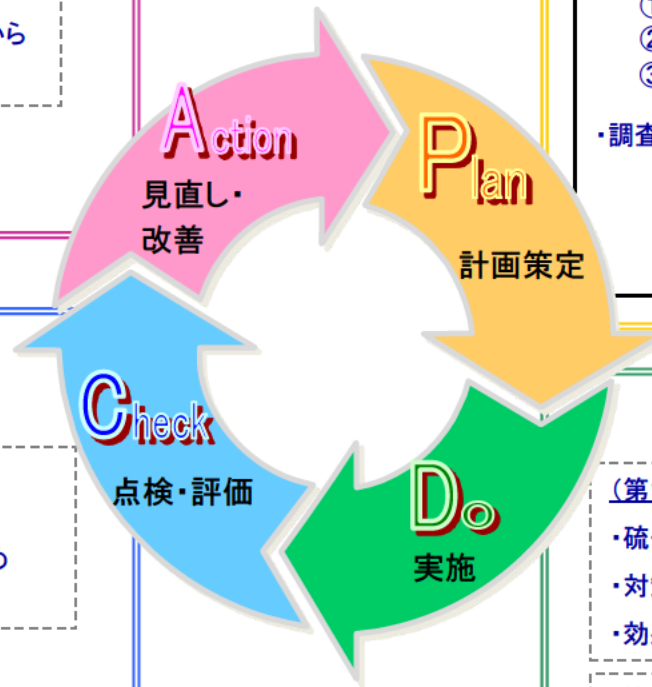
- ・対策工事の進捗状況
- ・対策工事中の周辺環境調査等結果のとりまとめ
- ・対策工事後の効果確認調査結果のとりまとめ



提案

技術検討専門委員会(地元自治会・市)

- ・対策工事の点検・評価
- ・周辺環境調査等・効果確認調査結果の点検・評価



<工事・調査の実施>

Do

(第1段階)

- ・硫化水素ガス発生抑制対策の実施(H24.11~)
- ・対策中の周辺環境調査等の実施
- ・効果確認調査の実施

(第2段階)

- ・整形覆土工の実施(H26.11~)
- ・対策中の周辺環境調査等の実施
- ・効果確認(中間・最終)調査の実施

四日市市内山事案技術検討専門委員会の開催

目的

対策工事及び調査(モニタリング)の点検・評価を行うとともに計画の改善・見直しを行う。

①点検・評価

- ・工事の進捗
- ・工事の効果
- ・調査結果
- ・課題の抽出

②改善・見直し

- ・課題に対する対応案の検討
- ・計画の修正案の検討

委員会の開催方法

工事の進捗状況等により、以下のとおり開催する。

○技術検討専門委員会

委員会委員、
(傍聴)地元自治会、四日市市
(事務局)三重県

○地元自治会及び委員会の意見交換会

地元自治会、委員会、四日市市、三重県

○現地見学会

地元自治会、委員会、四日市市、三重県

今後のスケジュール

【頻度】

必要に応じて開催
工事及び対策効果確認調査

【具体的な内容】

<平成24年度:平成25年3月>

- ・硫化水素ガス発生抑制対策(第1段階)
工事の進捗状況について
- ・周辺環境モニタリングの結果について
- ・今後の進め方について

<平成25年度:平成25年12月>

- ・硫化水素ガス発生抑制対策(第1段階)
工事の進捗状況
- ・周辺環境モニタリングの結果
- ・整形覆土対策(第2段階)工事の検討内容

<平成26~29年度>

- ・工事の進捗状況及び調査結果
- ・整形覆土対策の課題及び対応案
- ・調査結果の点検・評価

<平成30~31年度>

- ・対策効果の確認
- ・調査結果の点検・評価
- ・行政代執行の終了
- ・行政代執行後の対応



事案現場の状況(完成状況)

① 対策実施状況



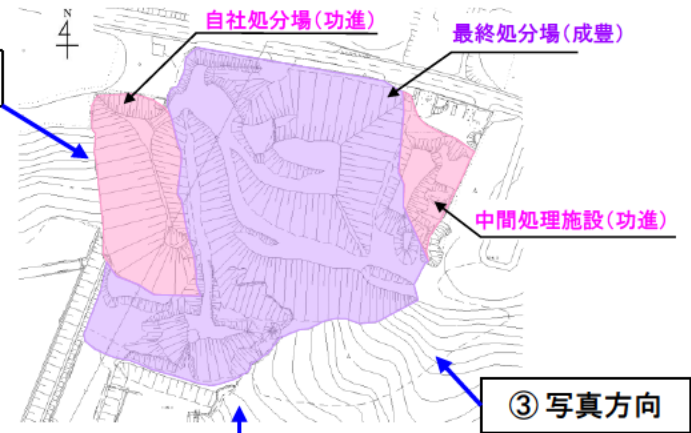
② 対策実施状況



③ 対策実施状況



② 写真方向



③ 写真方向

① 写真方向

図

不適正処理事案施設平面図

硫化水素の発生抑制対策の概要

【第1段階】 硫化水素発生抑制ガス対策
霧状酸化剤注入法による対策(平成24年11月～平成27年1月完了)

【内容】 現場適用性試験の結果を踏まえ、現場内に霧状酸化剤注入装置および47箇所の井戸を設置し、霧状酸化剤注入法による硫化水素ガス等の発生抑制対策を面的に展開。

【対策状況】 すべての井戸において硫化水素濃度が第2段階の恒久対策に移行できる程度まで低下。

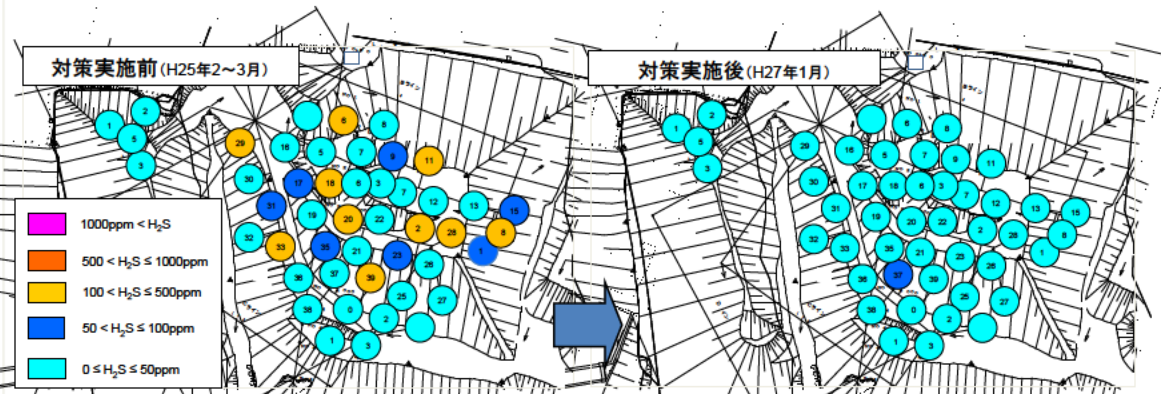


図 霧状酸化剤注入法による対策実施前後の硫化水素濃度(GL付近での濃度)



写真 霧状酸化剤注入装置

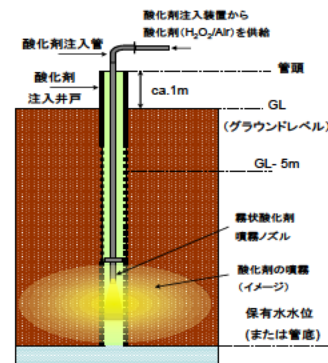


図 霧状酸化剤注入法のイメージ

【第2段階】 恒久対策
整形覆土等による対策(平成26年11月～平成29年9月完了予定)

【内容】 雨水の浸透及び廃棄物の飛散・流出を防止するため、廃棄物全体を安定勾配に掘削整形した後、覆土を実施。また天端部において硫化水素ガスの発生抑制のための覆土を行うとともに、メタンガスが廃棄物内部へ滞留することを防止するため、ガス拡散施設を設置する。

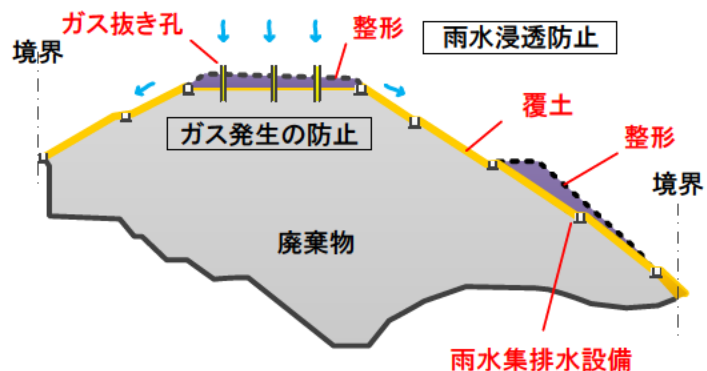


図 支障除去対策(整形覆土工等による硫化水素発生抑制対策)のイメージ



対策前

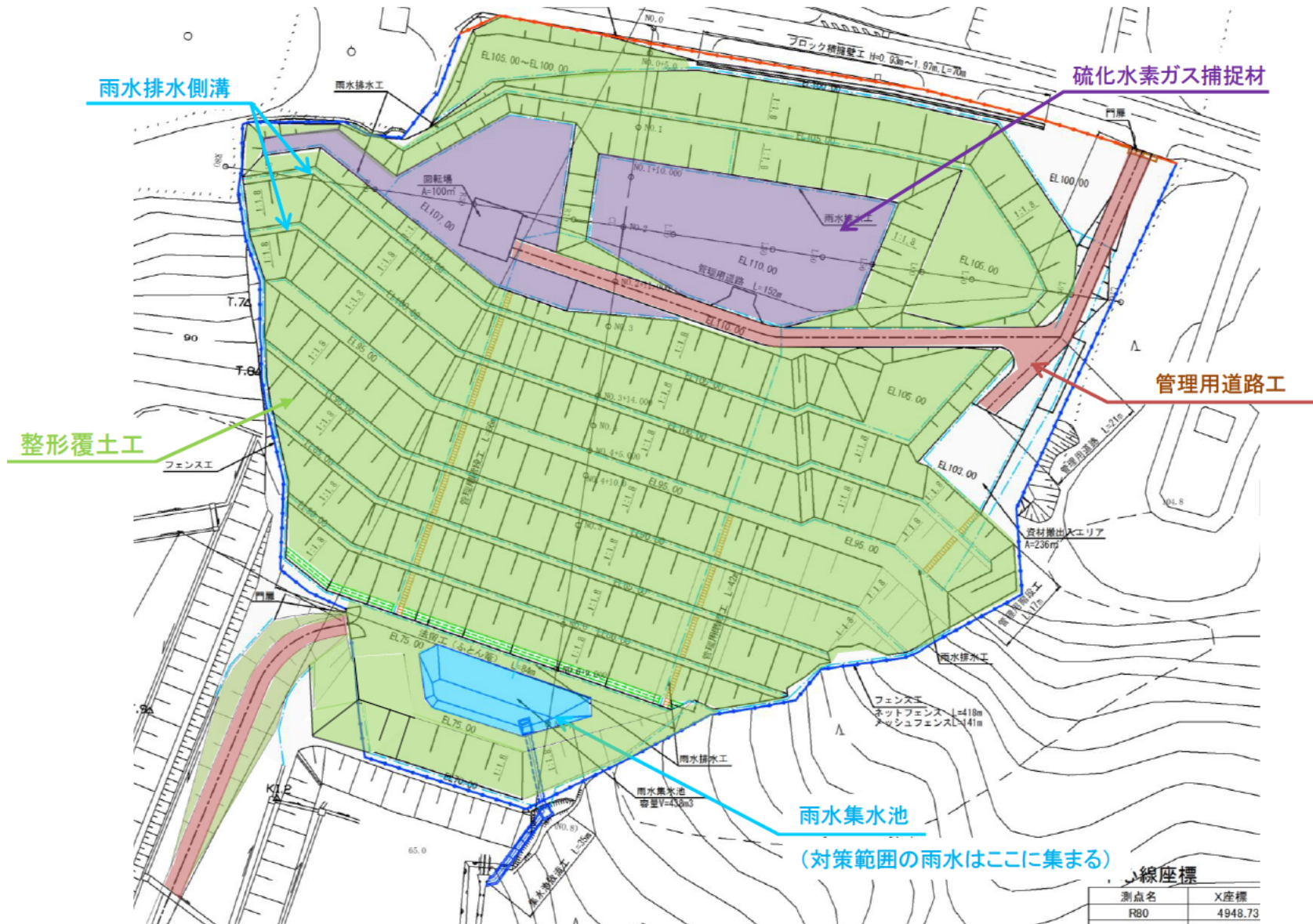


対策後

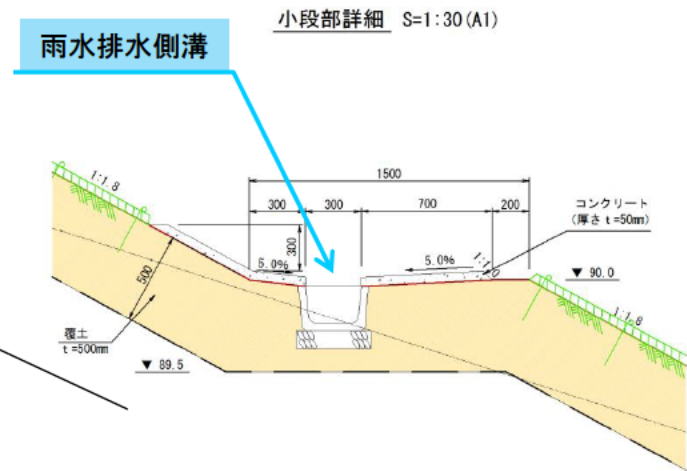
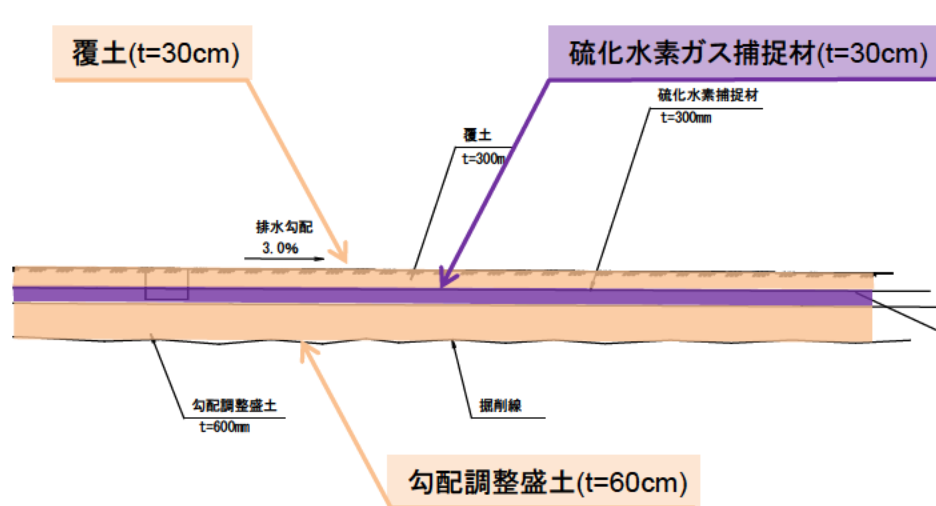
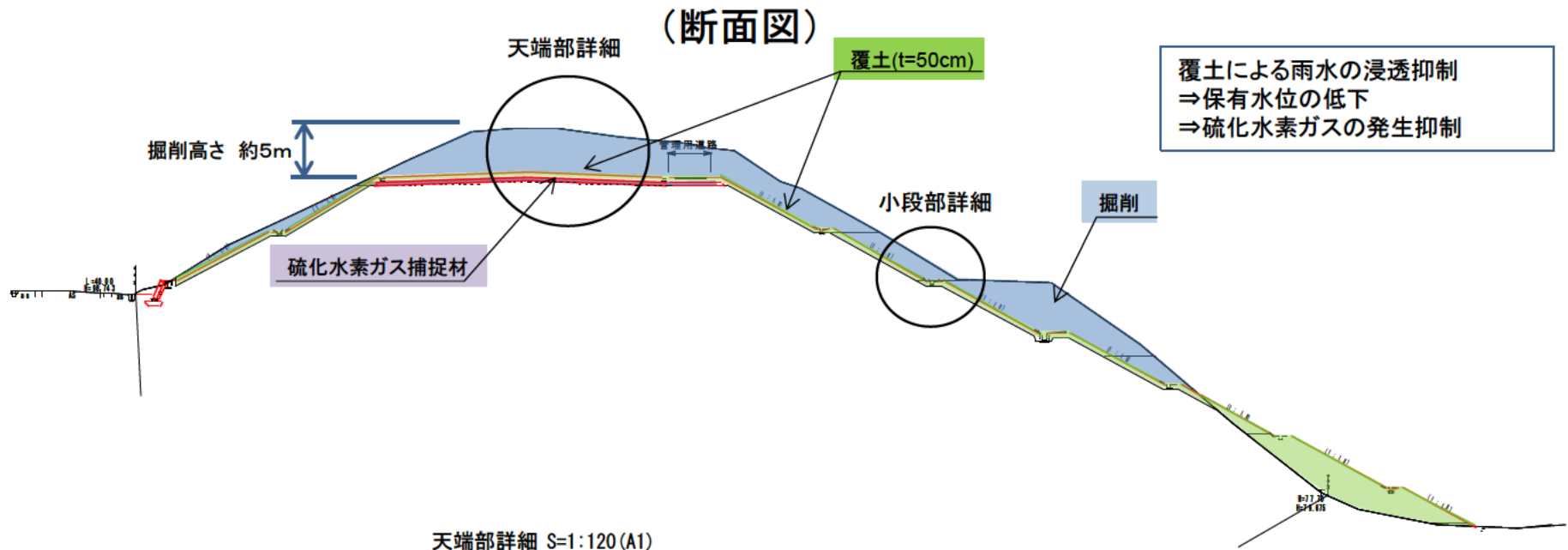
恒久対策前後の法面イメージ(北側市道から撮影)

整形覆土工の概要図 (1/2)

(計画平面図)



整形覆土工の概要図 (2/2)



【第2段階】 恒久対策(整形覆土工)の状況

② 階段工、雨水排水工



④ フェンス工、門扉工(南側)



⑤ ふとんかご工



⑥ 雨水集水池工



⑦ 階段水路工





① 霧状酸化剤注入装置

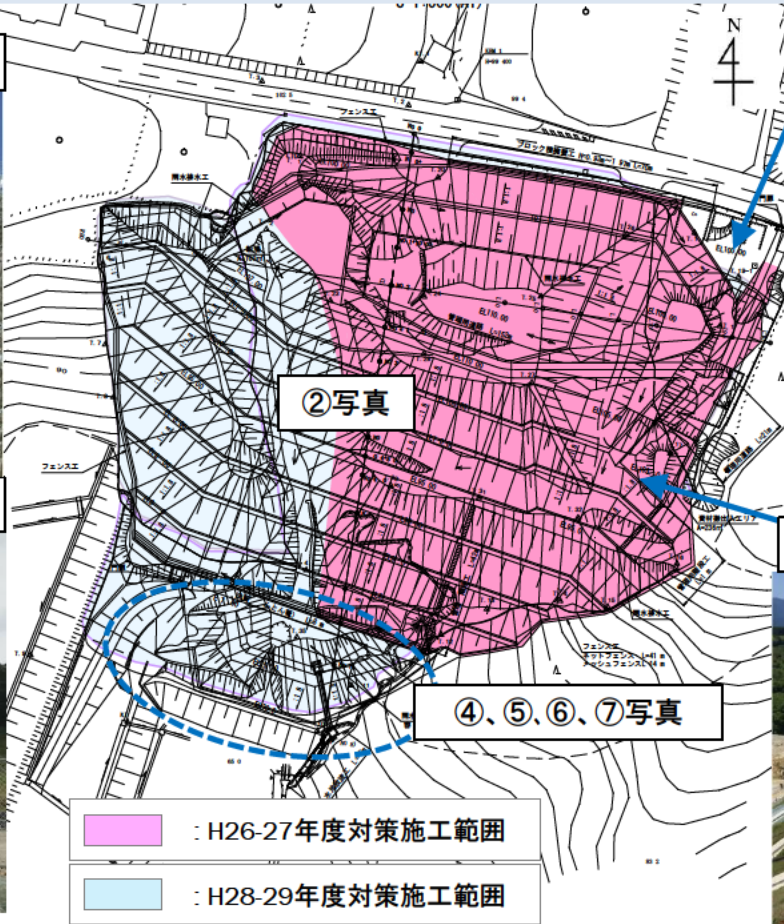


②写真

④、⑤、⑥、⑦写真

 : H26-27年度対策施工範囲

 : H28-29年度対策施工範囲



③ 雨水排水工、整形覆土工



【第2段階】 恒久対策(整形覆土工)の状況

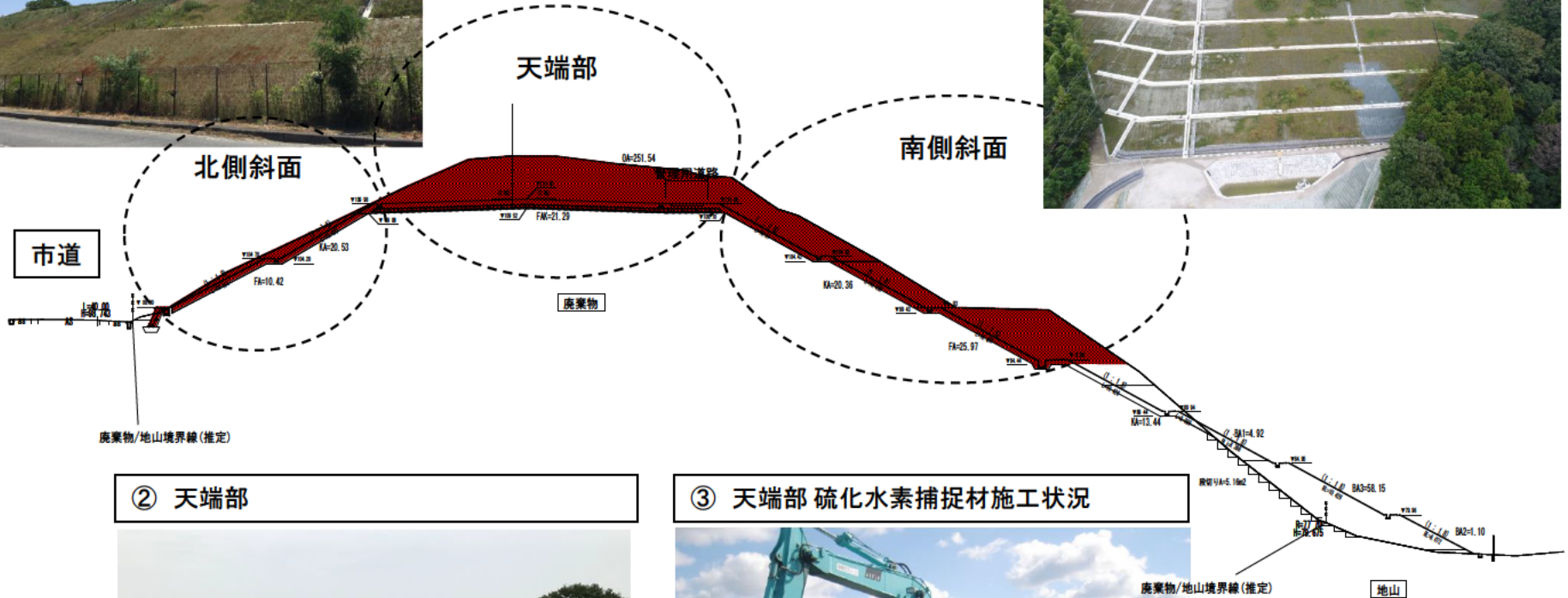
① 北側法面



④ 南側法面



A-A断面



② 天端部



③ 天端部 硫化水素捕捉材施工状況



【第2段階】 恒久対策(廃棄物掘削・選別)の状況

① 掘削工

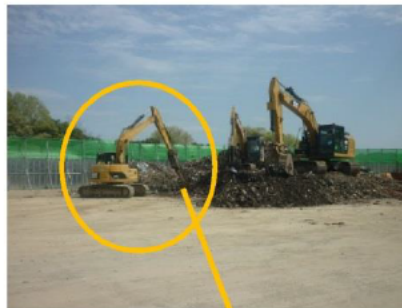


② 運搬工



③ 選別工

つかみ装置(はさみ)による粗選別作業



「はさみ」により固結した廃棄物をほぐし、また粗大廃棄物を除去することにより、スケルトンバケットの目詰まりを防止。

スケルトンバケットによる選別工



④ 積込工

